

<p>■After</p> <p>建築名称</p> <p>下段: 英語名</p>	<p>サララ</p> <p>Salara</p>		
<p>建築用途</p>	<p>大分類</p> <p>集会施設</p>	<p>小分類</p> <p>LGBTIセンター、公民館、ホール</p>	
<p>改修設計者</p>	<p>—</p> <p>URL</p>		
<p>所在地</p>	<p>Bologna, Italy</p> <p>Google Maps</p>		
<p>改修年</p>	<p>1982年、2010年</p>		<p>After</p> <p>エレベーターが設置された塩貯蔵庫</p>
<p>建築規模</p>	<p>地上2階</p>		<p>撮影者提供者</p> <p>柳沢伸也 (2017年8月)</p>
<p>掲載書誌</p>	<p>bolognawelcome.com</p>		
<p>賞・選定</p>			
<p>■Before</p> <p>建築名称</p>	<p>Salara</p>		<p>概要 after</p> <p>18世紀末に建てられた塩貯蔵庫を、産業遺産として公共の社会福祉施設に転用。1階には集会施設、2階は人権センター、雇用促進室などが設置。後にLGBTIセンターと改称。</p>
<p>建築用途</p>	<p>大分類</p> <p>物流施設</p>	<p>小分類</p> <p>塩貯蔵庫</p>	
<p>概要 before</p>	<p>1783～1785年に建てられた旧塩貯蔵庫。かつてポローニャ最大の港湾の地で、ここから運河によりフェラーラやヴェネツィアまで船で往来していた。倉庫は18世紀まで使用されていた</p>		
<p>■写真</p> <p>Before</p> <p>整備中の様子</p>	<p>After</p> <p>隣接する親水公園が整備された様子</p>		<p>After</p> <p>1階はイベント等に利用される集会施設</p>
			
<p>撮影者提供者</p> <p>柳沢伸也 (2003年)</p>	<p>撮影者提供者</p> <p>柳沢伸也 (2017年8月)</p>		<p>撮影者提供者</p> <p>柳沢伸也 (2017年)</p>
<p>■リノベーション内容</p>	<p>キーワード</p> <p>用途変更、外観保存、増築、産業遺産、遺構</p>	<p>内容</p> <p>16世紀に建てられた旧塩貯蔵庫は、運河で運ばれた塩を貯蔵した港湾施設として、現存する唯一かつ地区内最古の建物であり、市の文化財認定を受けている。環状道路と段差があったため、歩行者用ブリッジとエレベーターを新たに設置しバリアフリー化を図った。運河に面して建てられた旧塩貯蔵庫は、組積造2階建ての建物で、1階部分はかつて貯蔵庫だった高いヴォールト天井を生かした多目的ホールとして利用されている。2階部分は事務室、書庫、ラウンジとして利用され、就職が困難なセクシャルマイノリティの雇用創出を図っている。文化遺産として認定されている建物にも、活用を重視した建築的な介入がなされている。市の産業遺産に登録。</p>	
<p>■備考</p>	<p>現在は、アルチゲイ(Arcigay di Bologna)という団体に運営・管理を委託して、LGBTIセンターとして機能している。LGBTIとは、さまざまなセクシャルマイノリティの内、代表的なLesbian、Gay、Bisexual、Transgender、Intersexの頭文字からつけられた名称である。</p>		
<p>■作成者氏名/所属</p>	<p>柳沢伸也 / JIA再生部会</p>		<p>作成協力</p>